

平成 23 年度 事業計画書

自 平成 23 年 4 月 1 日
至 平成 24 年 3 月 31 日

1. 宝くじ桜配布事業

本事業は財団法人日本宝くじ協会 自治宝くじの社会貢献広報事業の助成を得て、実施している無償配布事業です。

さくらの若木を配布し、さくらの育成活動を通して、地域の景観の向上、環境整備に寄与し、将来植栽地がさくらの名所と称されることを目指すものです。

平成 23 年度は 25,000 本の若木を下記の計画により配布します。

<宝くじ桜配布事業実施計画>

平成 23 年 4 月中旬	平成 23 年度 宝くじ桜配布事業案内送付
〃 5 月 9 日～31 日	平成 23 年度 宝くじ桜配布事業申請受付
〃 6 月～ 7 月	配布申請書 書類調査
〃 7 月～ 9 月中旬	申請地現地調査
〃 9 月～ 10 月	さくら若木生育状況、在庫（品種、規格、数量）検査実施
〃 9 月～11 月	さくら植栽地との植栽についての協議
〃 10 月～11 月	配布審査会審査
〃 11 月下旬	配布予定地決定、及び通知
〃 12 月中旬	さくら若木等配布日時決定及び通知
平成 24 年 1 月～ 2 月	さくら若木、事業表示石碑、品種表示板の配布
〃 3 月上旬	配布事業完了

2. 受託事業

(1) 北海道新聞社の北海道千本桜運動 苗木納品業務

(2) 賛助会員、一般へのさくら苗木、若木及びさくらの手入れに使用する資材、肥料等を販売する予定です。

3. さくら植育事業

(1) さくら植育アドバイザーとの協働作業

植栽、育成、手入れ、保存について、本会が委嘱した「さくら植育アドバイザー」の協力を得て、各地域のさくらの育成環境を調査し、条件に適した、助言、指導を行います。また、さくらの育成、手入れについて、講習会、研究会を開催します。

(2) さくら植栽地現況調査

過去に配布したさくらの植栽地の現況を調査し、その手入れ等に協力します。

(3) さくらの巨樹・名木の後継樹木育成及び、品種保存事業

さくらの巨樹・名木の後継樹の育成、品種保存を関係区市町村、または保存団体より 苗木、穂木、種子を得て、育成を行い必要に応じて配布します。

(4) さくら相談、情報提供事業

さくらの植栽、手入れ（病害虫対策、樹勢回復）、品種の問合せ等に「さくら植育アドバイザー」の協力やインターネットホームページの充実とその積極的活用により対応します。

4. 第 47 回さくら祭り中央大会開催

平成 24 年 3 月下旬、第 47 回さくら祭り中央大会を憲政記念館に於いて、内閣総理大臣、参議院議長、国土交通大臣、財団法人日本宝くじ協会等のご来賓にご出席をいただき開催します。大会では、「さくら功労者」の表彰、平成 24 年度宝くじ桜の贈呈式、記念植樹、懇親会を行います。また、式典開始前に、講演会を予定しています。

5. 女王活動・使節交歓事業

女王委員会の活動として、第 23 代日本さくらの女王、2012 さくらプリンセスは引き続き国内外での交流活動を行います。

さくらを通じた国際文化交流としては 4 月にワシントンさくら祭り参加で訪米し、また全米さくらの女王の訪日を予定しております。10 月にはハワイさくらの女王一行を迎え、国際親善交流を行います。

国内では、さくら植樹祭、さくら祭り等に参加し、本会の活動の広報とさくらの育成、手入れの啓発活動を行います。

(1) 第 24 代日本さくらの女王選出大会

平成 24 年 3 月 3 日には、第 24 代日本さくらの女王、2010 さくらプリンセスの選出大会を行います。

前日には、前夜祭を行います。

また、選出大会にむけてプログラム「2012 日本さくら祭り」を発行します。

日本さくらの女王活動予定

平成 23 年 4 月	全米さくら祭り親善訪問	(於：米国ワシントン)
〃	〃	フィラデルフィアさくら祭り親善訪問 (於：米国フィラデルフィア)
〃	5 月	黄桜会 15 周年記念式典 (於：新潟県十日町)
〃	〃	九州国際スリーデーマーチ参加 (於：熊本県八代市)
〃	〃	ナジック学生情報センターウエルカム・パーティ出席 (於：東京都文京区)

〃	〃	ワシントンの桜・里帰り事業プレ植樹祭出席	(於：石川県金沢市)
〃	7月	ナジック学生情報センターウエルカム・パーティ出席	(於：東京都新宿区)
〃	〃	第59回横浜市更生保護大会出席	(於：神奈川県横浜市)
〃	9月	瀬戸内しまなみ海道スリーデーマーチ参加	(於：愛媛県今治市)
〃	10月	ハワイさくらの女王来日応接	(於：東京都)
〃	〃	全米さくらの女王来日応接	(於：東京都)

(2)ワシントンの桜・里帰り事業

2012年は米国ワシントン・ポトマック河畔に桜を寄贈し100周年を迎えます。

横路会長から米国政府 サラザー内務長官に対しワシントンの桜の穂木の寄贈を要請し快諾を得ました。日本さくらの会の母樹園で育成し、日米の懸け橋となった尾崎行雄氏、高峰譲吉博士のゆかりの地や東日本大震災の被災地等に植樹を計画します。

また、新たな100周年に向け日本国内で採取した桜の種子を在米日本大使を通して全米各州に贈ります。

6. さくらフォトコンテスト事業

全国各地「さくら巨木」「さくら名所」等を広く国民に啓発するため、フォトコンテストを行います。

優秀作品は、各地のイベントでの展示やカレンダーとして使用させていただきます。

7. 広報活動事業

「さくらだより」を機関紙として発行します。またインターネットホームページを充実し、賛助会員へ情報を提供し、賛助会員相互の交流を計り、本会の活動を広報します。

また、2012 さくらカレンダーを作成します。

これらにより、賛助会員を広く募り、賛助会員数の拡大を計ります。

8. 研究開発事業

日本櫻学会の活動を支援し、学会誌「櫻の科学」の発行に協力し、学会の研究成果を以って、さくらの育成、保存、さくらの文化の継承を行います。

また、第6回日本櫻学会研究発表会を支援します。

9. 復興支援事業

インターネット及び各地での展示会等で、東日本大震災の復興の過程で桜を通じた支援活動の開始を広報します。